

第23号書式（第29条）

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件名 大子RCAG設置その他工事

開札年月日 令和5年10月12日（落札決定日令和5年10月26日）

入札執行官署 東京空港事務所

落札金額 ￥22,935,000 -

落札者 日本電業工作株式会社

予定価格 ￥25,205,044

積算額 ￥25,205,044 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥22,913,677 -

調査基準価格 ￥22,977,513 - 調査基準価格の100/110 ￥20,888,649 -

基準評価値 436.420

低入札価格調査実施済 第1回目 落札

入札参加者	評価点 (満点122点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
日本電業工作株式会社	111.0	20,850,000	532.374	○				落札
株式会社リバフィー通研	110.5	22,300,000	495.515	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

- (備考) 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。
2 必要に応じて適宜事項を加除して使用するものとする。

低入札価格調査の実施概要（電気通信工事）

件 名：大子R C A G設置その他工事

発注機関：東京空港事務所

調査対象業者名：日本電業工作株式会社

項目	内容
(1) その価格により入札した理由	入札者は、今までに施工した同種工事の工事实績や電気通信工事の経験を基に、効率的に作業を行えると考えており、また、昨年度実施した大子RCAG更新工事の実績を基に効率の良い工程を計画することで経費等の低減を実施できたため、今回の応札価格での施工が可能とのことである。
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	友部国際対空通信設備更新工事を実施中であるが、十分な作業員を確保しているため本工事に影響はないことを確認した。
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	契約対象工事に関連する手持工事として、友部国際対空通信設備更新工事、帯広RCAG更新その他工事および釧路RCAG更新その他工事について工事期間中であるが、現場代理人及び現地施工者が問題なく配置できることを確認した。
(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	契約対象工事箇所は茨城県大子町となり、入札者の事務所は埼玉県坂戸市であるため、車にて3時間程度で来ることができることを確認した。 なお、局舎の空室を機材保管場所とする計画としている。また、不測の事案等が発生した場合は、事務所より駆け付けられる体制であることを確認した。
(5) 手持資材の状況	手持ち資材は、当該工事で使う資材の一部を所持しており、それらの必要数量が確保されていることを確認した。
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先については、20年以上取引を行っている業者及び同種工事の実績がある業者より購入予定であることを確認した。 なお今回取引する資材購入先は過去東京航空局発注の工事にて納入した業者か

		ら調達することを確認しており、過去東京航空局発注の工事にて適正な資材が納入されていることが確認されている。
(7) 手持機械数の状況		契約対象工事にて使用する全ての手持機械について現在、利用可能であることを確認した。
(8) 労務者の具体的供給見通し		労務者の確保計画を確認したところ適切なものであった。
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者		過去の航空局に関連した公共工事においては、「八丈R C A G更新その他工事（発注者：東京航空局）」、「大子R C A G更新工事（発注者：東京 SMC）」等の計14件を受注しており、問題なく施工できていることを確認した。
(10) 経営内容		特に問題となる点はない
(11) (1)から(10)までの事情聴取した結果についての調査検討		<p>入札価格内訳書を確認したところ、『無線電話受信装置設置工事』『無線電話制御監視装置設置工事』『機器調整工事』等については労務費の乖離が見られた。これは、当該業者がR C A G工事の施工実績から、経験のある作業員に委託することにより労務費の低減を図っていることを確認し、かつ労務費全体の確認を行い不適切なものでないことを確認した。</p> <p>諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費）については、必要経費を計上した上で、施工の効率化による滞在経費の圧縮や利益を抑えた削減であり、不適切なものではないことを確認した。</p> <p>以上のことから、今回の入札者における当該契約の内容に適合した履行については問題がないと考える。</p>
(12) (9)の公共工事の成績状況		<p>八丈R C A G更新その他工事／東京航空局 77点</p> <p>大子R C A G更新工事／東京 SMC 73点</p> <p style="text-align: right;">他</p>
(13) 経営状況		【公表しないこととする】
(14) 信用状況	法令違反の有無	なし
	賃金不払いの状況	なし
	下請代金の支払遅延状況等	なし

(15) その他の必要な事項

特になし